



(プラチャオソーンサ
ッサー“神様は真実
なお方です”)

タイ宣教のために尊いお祈りとご支援をありがとうございます。タイは一年で最も長く、また蒸し暑い雨季がやっと後半を迎えました。この時期は気温の上下が激しいため、体調を崩しやすい時期ですが、主の恵みによって家族全員守られています。三人の子どもたちもそれぞれに新しい環境、学校と保育園で元気に過ごしています。また、9月初旬には宣教師ビザの更新も無事に行うことができました。一つ一つのことが、主の真実な御手の中で守られていることを実感し、感謝する毎日です。続けてタイ宣教のためにお祈りいただければ幸いです。



■家族構成
河野晃(アキラ)
美千代(ミチヨ)
愛友(マト、6歳)
愛絆(アキ、4歳)
愛恵(アイ、1歳)

Contact Us:

email:
akirawwj@yaho.co.jp

address:
Bangkok Grace
International School
79/3-12 Ladphrao Soi
112, Wangthonglang,
Bangkok 10310,
Thailand

「今、行け。わたしがあなたの口とともにあって、あなたが語るべきことを教える。」 出エジプト記4:12

■妻のタイ語でのメッセージ奉仕

昨年3月の長女の出産とその後の育児のために思うようにタイ語の学びを進めることができなかった妻が、先月無事に聖書クラスまでタイ語の学びを終えることができました。そして、7月からCS やアウトリーチ、祈禱会にてタイ語でメッセージを語ることを始めています。毎回とても緊張していますが、将来の働きのために主が備えてくださった訓練の機会と受けとめ、主に信頼しつつ励んでいます。



アウトリーチで子どもたちにタイ語でメッセージを語る妻 渡邊賢治先生、山下亮神学生家族と一緒に

■夏の子どもキャンプ

日本と同じように、8月はタイでもキャンプが行われています。しかし、MBC や HBC のような整ったキャンプ場はないため教会に宿泊。二泊三日のキャンプに、約50名の小中学生が参加してくれました。賛美をし、みことばのメッセージを聞き、ゲームや暗唱聖句大会など様々なプログラムを楽しみました。出エジプト記のみことばを握り、私もタイ語での三回のメッセージ奉仕を担当。無事に守られました。主に感謝します！

「心を尽くして 私は主に感謝をささげます。あなたの奇しいみわざのすべてを語り告げます。私はあなたを喜び 誇ります。…」 詩篇9:1-2



キャンプで聖句を暗唱する子どもたち



小学校に入学した長男(右) タイ人のクラスメイトと一緒に



祈禱会での奉仕後に指導くださっているタイ人牧師のシマ先生と

■タイ宣教三年目のスタート

皆様のお祈りと尊いご支援により、今年の9月7日でタイでの歩み三年目を迎えることができました。様々な困難もありましたが、主はいつも愛と真実な御手をもって守り、導いてくださいました。その背後に、皆様のとりなしの祈りがいつもあったことを覚え、心から感謝いたします。この二年間の恵みに溢れた歩みを振り返りつつ、私たちの日々行っていることや置かれている状況を紹介できたらと思い、動画を作成しました。右の QR コードをご利用いただくか、教団の国外宣教委員会のホームページ(<https://www.jaws21.com>)からもご覧いただけます。教会の皆様と一緒にご覧いただけましたら幸いです。



■家族の様子

アキラ:主任牧師の海外出張のため礼拝の責任を一ヶ月担うことに、タイ語での説教準備に悪戦苦闘中
ミチヨ:長男と手をつないで通学が日課に、毎日楽しんでます
マト:8月からついに小学一年生に、制服はだいぶ大きめですが、毎日喜んで学校に通っています
アキ:妹と一緒に地元の保育園へ、タイ語漬けの毎日で一気に上達中!
アイ:タイの伝統的な挨拶、ワイ(合掌)ができるようになりました、出会う人々たちを笑顔にしています

■祈りの課題

1. みことばと祈りを第一にし、家族がいつも主を見上げて歩むことができますように
2. 天候が変わりやすい雨季、家族の健康が守られますように
3. 夫婦のタイ語の学びが守られますように(11月24日にタイ語能力試験を受験予定)
4. 礼拝でのみことばの奉仕が守られますように、アウトリーチで出会う子どもたちが救われますように

■献金の御礼とお願い

皆様の尊いご支援、献金を心より感謝申し上げます。皆様に支えられ、日々の歩みが守られています。タイでの働き、宣教の前進のために、引き続きご支援をよろしくお願いたします。
2018年度目標額 320万円
宣教献金振込先:郵便振替 00120-5-142886
口座名義:日本同盟基督教団
指定:河野晃